

第14号

～夢と希望のわが母校～

【本校の教育目標】



光春小だより

- ◎ 元気な子
- 思いやる子
- 考える子



春風ちゃん

H27. 2. 27

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 井上 靖

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1

Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

生命の大切さ

校長 井上 靖

全国では、近頃とても物騒な事件が多発しています。新聞紙面上、殺人事件の記事を目にしない日はありません。ましてや最近、幼児から大学生に至る未成年の被害者が後を絶ちません。特に、20日川崎市で起きた中学1年生殺害事件は、他人事とは思えません。「どうして、なぜ、何があったの？」と慟哭したいほど胸が締め付けられます。報道によれば、はじめはよい先輩だと思って仲間に入った、年上の男に約束を破ったので殴られた、グループをやめると言ったら暴力が激しくなった、誰にやられたかは言うのが怖いしまたやられる…。暴力は万引きを強要されたのを断ったのがきっかけで激しくなったということです。こんな理不尽なことがあるのでしょうか。被害者は、万引きが犯罪だと認識して、強要にも決然と勇気をもって断り正義を貫いたにも関わらず、このような惨い仕打ちを受けるとは…。しかも容疑者が未成年？とは…。

23日早朝、自宅から自転車で駅に向かう途中、とある交差点で高校生と思われる男性二人が会話をして別れたところに出くわしました。その二人はこのように会話を交わしたのです。「おまえ死ぬなよ」「お任せしとけ」これはいったいどういう意味なのか。余計なお世話でしょうが、上記の事件があったばかりで電車の中で想像を巡らせてしまいました。

殺人、自殺、傷害、暴行等生命や身体に対する罪を犯す人間・未成年者の根本かつ最大の原因は、本人の生育の過程、環境にあると思います。まさしく我々大人のかかわり方が問題だと思います。子育ての極意はトライアンドエラーということを以前お伝えしましたが、その前提となるものは子供に対する恒久的な愛情です。それが欠ければ非行に走るおそれは十分にあるのではないのでしょうか。

小学校は平成30年度から道徳が教科化されます。巷間では、もっとしっかり教えるべき、多様な価値観を損なう等賛否両論ありますが、本校ではこれまで通り道徳教育を全教育課程とくに道徳の時間をかなめに道徳的な価値をしっかりと考えさせていきたいと思っています。成長過程にある幼児期、児童期、少年期にこそ「人間としてどう生きるべきか」を学び、じっくり考え、実践する力を身に付けさせることが肝要だと考えます。特に、生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重し生きることの喜びを味わわせていくとともに、社会的なかかわりの中での生命や自然の中での生命、そして生命の尊厳性など多面的な視点から考えを深めさせていきたいと思っています。

1月には4年生が学年活動として「2分の1成人式」を、2月には2年生が道徳の時間に「ぼくの生まれた日」を主題名として授業を行いました。二つとも人権に配慮しながらの実践でしたが、参加した児童も保護者の皆様も改めて生命の大切さや生きる喜び、感謝の念等を感じ取っていただけたのではないのでしょうか。

本校は来年度も「心身ともに豊かでたくましい子」の育成を目指します。子供たちに必要とされる豊かな人間性を育むことが心の教育といわれます。その基盤となる道徳教育を重視しつつ教育活動を進めて参ります。

本年度も卒業式まで残すところ18日間ですが、これまで通り子供と共に着着と教育活動に勤しんで参ります。

末筆になりますが、本年度の本校に対するご理解とご協力、ご厚情に対しまして衷心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願い申し上げます。

【3月の行事等予定】

日	曜	行事等予定
1	日	
2	月	全校朝会 保護者会3・4年 春小ひろば
3	火	消費学習四組
4	水	たてわり班活動 6年生を送る会 お別れ給食会 春小ひろば
5	木	委員会活動
6	金	職員会議のため水曜時程 5時間授業 1年保育園との交流 春小ひろば
7	土	
8	日	
9	月	安全指導 感謝の会 特別時程 1～5年午前授業 春小ひろば
10	火	校内研究のため5時間授業
11	水	児童集会 春の風委員会 春小ひろば
12	木	誕生日給食 クラブ活動
13	金	たてわり班活動 水曜時程 保護者会四組 春小ひろば 6年奉仕活動 4年車椅子体験 春小ひろば
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 春小ひろば
17	火	
18	水	春小ひろば
19	木	
20	金	春小ひろば
21	土	春分の日
22	日	
23	月	給食終 大掃除 卒業式準備のため5時間授業 春小ひろば
24	火	修了式 卒業式予行
25	水	第5回卒業式
26	木	春季休業日始
27	金	
28	土	今月の避難訓練は、児童への 予告なしで行うため、行事予定 表には載せていません。
29	日	
30	月	
31	火	

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

<3月の生活目標>

**一年間の生活を
振り返ろう**

生活指導部 井上 慎美子

3月は、学校生活の全てにおいてまとめの時期になります。生活面でも、この1年間、自分は何を頑張って何が努力できなかったのかを振り返る時間を設けていきます。春小全体としては、朝から元気に外遊びをする子が増えてきたことは、今年度の大きな成果です。

<3月のあいさつ目標>

「おあしすさ」
心をつなぐ合い言葉□

4日(水)3・4校時・給食 6年生を送る会 お別れ給食会

卒業式に出席しない1～4年生にとっては、6年生とのお別れの大切な会です。学年ごとに、心をこめた出し物を一所懸命練習しています。残念ながら保護者の方々の参観はできませんが、お子さんに励ましの声かけをお願いいたします。

26年度ひろば申込

お知らせ配布 10日(火)

申込・集金 12日(木)

来年度のひろばに参加する児童は、保険の関係で今年度中に申込みをします。詳しい内容は応援団からのお知らせをご覧ください。

申込・集金は、一斉に回収できるようご協力ください。

まだまだインフルエンザ流行中

昨年末から流行しているインフルエンザA型・B型、おなかの風邪が、まだまだ流行しています。3月も、うがい・手洗いの励行、換気の徹底を繰り返し指導をしています。ご家庭でも、お子さんが十分に体調を整えて登校できるよう、引き続きご協力をお願いいたします。

展覧会を終えて ～学年エピソード～

春の風小ミュージアム2014

図工専科 小峯 紘子

子供たちが生み出すアイデアと作品づくりに向き合う姿は、本当に素晴らしいものだとは常々感じます。図工室から生まれた作品たちを改めて鑑賞すると、どの作品も自分の思いや考えがそれぞれの色や形に表れていて、試行錯誤しながら一生懸命つくっている姿とその時の「笑顔」も思い出されます。「自分の思いを自由に表現することって楽しい!」「みんなの作品すごいな～。おもしろいな～!」と子供たちはそれぞれ感じる事ができたのではないのでしょうか。笑顔いっぱいの展覧会でした。

春小体育館 世界で一つのミュージアムに大変身

1年担任 矢吹 奈緒子

「てんらんかいってなあに?」「体育館が、世界で1つのすてきな美術館になるんだよ!」すばらしい感性をもっている1年生だから作品を作りました。作ってわくわく。飾ってどきどき。鑑賞してにこにこ。自分の作品や友達の作品を見て「わあ～!!!!」「展覧会ってすてきだね!」「すごい。」そんな言葉が響き渡りました。私も1年生の心がひらめいて、ときめいて、かがやいた瞬間をたくさん見られて幸せでした。



78+4羽のしあわせなふくろう、裏話

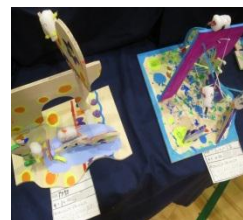
2年担任 安居 寛和

立体作品2点のうち、『マグネットこんちゅう』はすぐに決まりましたが、もう1点は、なかなか決まりませんでした。漠然と、表情豊かな、ふくろうをモチーフにした題材にしたいと思っていましたが、子供たちに、そのイメージをどのように膨らませるか、頭を悩ませていました。そんな時、保護者の方が読み聞かせて『しあわせなふくろう』という絵本を読んでくださり、「その物語に出てくる、しあわせなふくろうを想像して作ろう」ということに決まりました。子供たちはとても意欲的に制作に取り組んでくれました。

ひらめいて、ときめいて、かがやいたね!展覧会

3年担任 鈴木 三千代

「図工大好き!」と図工の学習を楽しみにしている3年生。どれも3年生らしいパワーに溢れた作品となりました。なかでも、「ギコギコとんとん」では、木片をのこぎりで切ったり、トンカチで釘打ちをしたりと初めての作業があり、皆一生懸命取り組んでいました。自分達の作品を嬉しそうに眺める姿が印象的でした。



個性きらめく展覧会

4年担任 篠原 麻里子

4年生は平面作品を2点、立体作品を3点出品しました。当たり前ようですが、どの作品を見ても一つとして同じものはなく、一人一人の個性が存分に発揮されていて、感心させられました。グループで協力して貼った「スタンドアート」は今も体育館を明るく彩っています。

最後の展覧会 and 初めての家庭科作品

5年担任 谷 由美子

2年に一度の展覧会は、5年生にとっても最後の展覧会でした。大好きな図工の作品に加え、今年から始まった家庭科ではクッションを出展しました。5年生になって「裁縫は初めて!」という児童も多くいましたが、デザインを考えてデザイン画を描き、一針一針丁寧に刺繍をしました。一生懸命作り上げた作品が展示され、見に来てくださった方も子供たちも嬉しそうに鑑賞していた姿が印象的でした。



小学校最後の展覧会

6年担任 鈴木 智裕

6年生は、図工の平面作品を2点、立体作品を3点、家庭科のエプロンを出品しました。多くの方に子供たちの力作を見て頂けたこと感謝申し上げます。どの子の作品も個性が出ていて素敵だったと思います。

共同作品は、「経木のオブジェ」。みんなで、カラフルに塗った経木をつなげ、天井からつるした大きな輪にくくりつけました。子供たちだけでなく、小峯先生・担任2人も一緒になって創り上げた思い出深い作品となりました。



4組はやぶさ制作記

4組担任 辻 寛之

4組は今年の展覧会では、子供たちの希望で「東北新幹線はやぶさ」を作りました。担任がどのように作るか考えていると、ある子が目をキラキラさせながら「それは乗れるの?」と尋ねてきたことで中に入れるようになりました。その後も子供たちは目をキラキラさせながら「あれは?」と尋ねてきます。その結果、子供たちの希望を乗せた「はやぶさ」が完成しました。

春の風小学校に来て6か月！！ 算数教室から 算数少人数 割田 亜咲

9月に春の風小学校に来て、あっという間に6か月が経ちました。算数では習熟度別などでクラスが変わることが多いので、たくさんの子供たちと楽しく授業をしています。授業前には早く算数教室に来ていろいろな話を聞かせてくれたり、授業後には「先生、黒板消していいですか。」と声をかけてくれたり、どの学年からも毎日元気をもらっています。まだまだ未熟な私ですが、今後も楽しい授業をしていきたいです。



5年社会科見学 5年担任 若井 理之

5年生は2月3日(火)に森永乳業(株)東京多摩工場と日野自動車(株)日野工場の工場見学に行ってきました。社会科の『工業生産と工業地域』、『自動車をつくる工業』の単元で学習したことを実際に見学・体験したことで、子供たちの理解はより深まったものとなりました。事後学習として、5年生では社会科見学で学んだことを新聞にまとめました。教室前の廊下に掲示してございますので、ご来校の際に見ていただければ幸いです。



風を切ってサイクリング 4組担任 信夫 一江

2月10日に森林公園サイクリング遠足に行ってきました。昨年は大雪で延期に延期を重ね、とうとう行けなかった遠足です。今年はよく晴れたサイクリング日和となりました。公園では、力に合わせた4つのグループに分かれました。この季節のサイクリングコースはとても空いているので、思いっきりこぐことができます。自転車初心者の子供たちも、空きスペースで練習することができました。アスレチックも楽しんで、しっかり体を動かした一日でした。



昔あそび交流会 1年担任 浮田 優子

地域の方々をお招きして、昔あそびをしました。こま、けん玉、お手玉、おはじき、おりがみ、あやとりです。ちょうど学校公開日だったということもあり、たくさんの保護者の方もいらしていました。いつのまにか、大人も子供も夢中になって昔あそびに興じた2時間。地域の方からは、「とても楽しかったです。10才若返りました。1年生、元気がよくてかわいいですね。」と感想をいただきました。



クラブ見学・発表 特活部 大門 詩野

児童集会の時間に全クラブが発表を行いました。どんな活動をしているのか、実演や作ったものを見せながら発表をしました。3年生以上は次どのクラブに入ろうか、興味津々で見っていました。翌日には、来年度からクラブ活動初参加の3年生が、クラブ見学を行いました。それぞれのクラブの活動場所をまわり、実際に活動している様子を間近で見学しました。どのクラブに入ろうか、来年からの活動がより楽しみになったようです。



「政治の中枢」と「最新科学技術」 6年担任 鈴木 智裕

6年生の社会科見学は好天に恵まれました。過ごしやすい気候の中、国会議事堂と日本科学未来館を見学しました。国会議事堂の本会議場では、職員の方が詳しく説明してくれました。国会内部の豪華な造りに子供たちは興奮気味でした。日本科学未来館では、日本の最新科学技術を堪能。最先端ロボットのショーもあり、とても楽しんでいました。お弁当の準備等、ありがとうございました。



なわ跳び月間を終えて 体育部 白畑 沙都

2月の中休みは校庭が色鮮やかになりました。なわ跳びで、跳べる技が増えるよう、全校で挑戦しました。雪が降ったり、校庭がぬかるんでいたり、なかなか思い切り跳ぶことができない日も多くあった今年のなわ跳び月間。それでも二重跳びができるようになったり、あや跳びを連続で20回跳んだりでできた子もあり、この1か月で「なわ跳び級カード」を一気に進めることができました。



感謝の気持ちを込めて 特活部 矢吹 奈緒子

3月4日に6年生を送る会とたてわり班によるお別れ給食があります。この1年間全校のリーダーとして様々なところで活躍した6年生に感謝の気持ちを込め、各学年が歌や踊り、クイズなどの出し物を準備しています。送る会の後は、お別れ給食を行います。お別れ給食は、5年生が中心になり準備を進めています。当日は、卒業生も在校生も心温まるすてきな会になるといいですね。6年生が新たな一歩を踏み出せるよう、全校が一致団結して会を盛り上げましょう。